

留学先国名 : イギリス

留学先学校名 : Coventry University

留学期間 : 平成 26 年 9 月 29 日 ~ 平成 30 年 5 月 8 日

留学 3 年目が終了し、夏季休暇中はインターンシップやボランティアなど、様々な活動をしました。

まず、6 月の一ヶ月間はアルビレックス新潟シンガポールというシンガポールに拠点を置く日本のサッカークラブでインターンシップをしました。インターンとしてチームのスポンサー探し、模擬プレゼン、サッカースクール、チアダンススクールのサポートなど様々なことを経験しました。実際にスポンサー営業に同行したり、会社の会議に出席したりと、初めての経験をたくさんさせていただき、大変学びが多く、有意義な時間でした。初めての職業体験を通して自分の未熟さも感じ、これからもっと勉強と経験を積んでいかなければいけないと思いました。

シンガポールからイギリスに戻り、次のボランティア活動までの間にはテニスのウィンブルドン大会で錦織選手の試合を観戦しました。早朝 5 時から 5 時間程並びチケットを買うことができました。イギリスではウィンブルドンは夏の一大スポーツイベントとして注目される大会なので、イギリスでスポーツを学ぶ身として一度は観戦したいと思っていました。日本ではあまり感じないテニス人気を感じ、大変有意義な時間でした。

その後はスイスに行き、FIFA Master Conference に参加しました。FIFA Master とは国際サッカー連盟とスポーツ研究国際センターが共同で運営しているスポーツに特化した大学院で、その日は院生の最後のプレゼンテーションがありました。今年は日本人の方が 2 名学ばれていたため、お二人から大学院や進路について色々なお話を伺うことができました。また、元韓国代表で、マンチェスターユナイテッドなどでプレーしたパクチソンさんとも少しお話しすることができ、大変勉強になりました。将来は FIFA Master で学び、その後は FIFA で働くという目標があるので、今回、実際にプレゼンテーションや院生のお話を聞いて、今後に向けて新たな気付きも多く、参加した甲斐があったと思います。

その後、7 月にはポーランドのヴロツワフという都市で開催されたワールドゲームズ 2017 でメディアアシスタントのボランティアをしました。ワールドゲームズは一般にオリンピックでは採用されないような競技の世界大会で、知名度の低い競技も行われます。僕は主に、スポーツクライミングとラクロスの試合会場でボランティアをしました。スポーツクライミングの会場では観戦者の整理や、会場の設営が主な仕事でした。ラクロスの試合会場では、主にメディア関係者の案内などをしましたが、その中で、日本のスポーツ庁の鈴木大地長官にお会いすることもできました。鈴木長官とボランティアについて少しお話しすることができ、大変貴重な経験ができました。ワールドゲームズのボランティアは雑用のような仕事が多く、今まで経験してきたボランティア活動に比べて、うまく組織運営ができていないような印象もありましたが、現地のボランティアには親切で優しい方がたくさんおり、みなさんと友達になれたので、参加してよかったと思います。

ポーランドから一度日本に帰国し、8 月中旬からは台湾・台北で開催された台北ユニバーシアード 2017 でボランティアを行いました。ここでは選手村での日本人選手の通訳やその他サポートが主な仕事

でした。「大学生のためのオリンピック」と呼ばれるユニバーシアードですが、若くしてオリンピックなどで活躍している世界のアスリートが参加しており、彼らを間近に見ることができたのはとても刺激的でした。特に夏のロンドン世界陸上で銅メダルを獲得した多田修平選手や、昨年のリオ五輪でメダルを獲得した競泳の瀬戸大也選手や萩野公介選手ともお会いでき、同世代にもかかわらず世界で活躍する皆さんは本当に大きな存在で、自分も分野は違っても、世界中で活躍できる人間になりたいと思いました。

結果的に日本選手団は今大会最多のメダルを獲得しましたが、ボランティアをする中で、日本オリンピック委員会の方の仕事ぶりに驚きました。毎日とても忙しそうに選手村を動き回り、競技によって到着・出発の日時が違う日本選手団全体をまとめていました。また、日本選手団の宿舎前にはメダル獲得者の名前やその日の競技予定、選手団団長の一言などが張り出され、選手のモチベーションを上げる工夫もされていました。スポーツ大会や出場選手を支える裏方の仕事をとても魅力に感じ、自分もそういった仕事がしたいと、このボランティアを通して改めて思いました。

この夏も様々な新たな出会いがあり、とても充実していました。色々なところで活動させてくれた家族に感謝したいと思います。9月下旬には再度渡英し、10月上旬から授業が再開しました。最終学年となり、課題や卒業論文、就職活動など忙しい毎日になりそうですが、残り8ヶ月の留学生生活を悔いのないように過ごしていきたいと思います。次回の報告で就職先を報告できるように頑張ります。